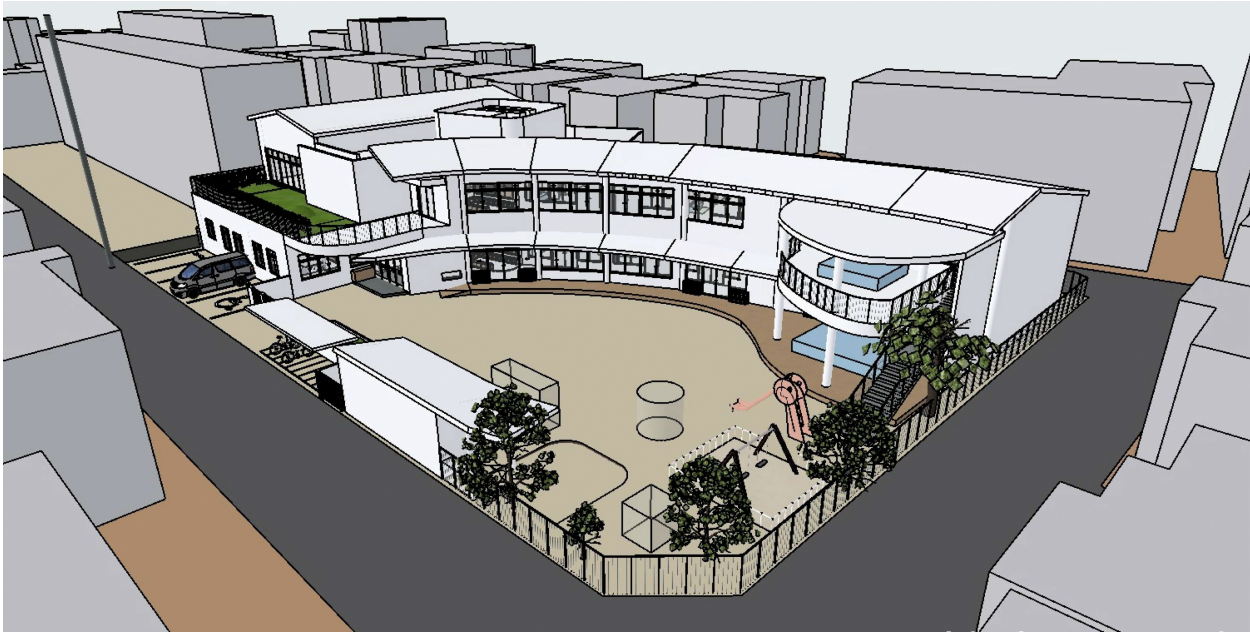




南東上空から見たイメージ図

1. 施設概要(新園舎)

計画地 : 長岡京市野添2丁目3番3号
敷地面積 : 1,659.76㎡
建築面積 : 845.03㎡
延べ床面積 : 1,348.08㎡
最高高さ : 9.75m
構造・規模: 鉄筋コンクリート造(耐火建築物)・地上2階建て
計画諸室 : 乳児保育室5室、幼児保育室6室、遊戯室、事務室、調理室、子育て支援室等
定員 : 120名

2. 設計コンセプト(新園舎)

- 子どもを守り、育てる、安全・安心な保育所
- 子ども一人ひとりがのびのびと活動できる保育所
- みんなで育ち、みんなで育てる保育所
- 職員が働きやすい保育所
- 環境にやさしい保育所

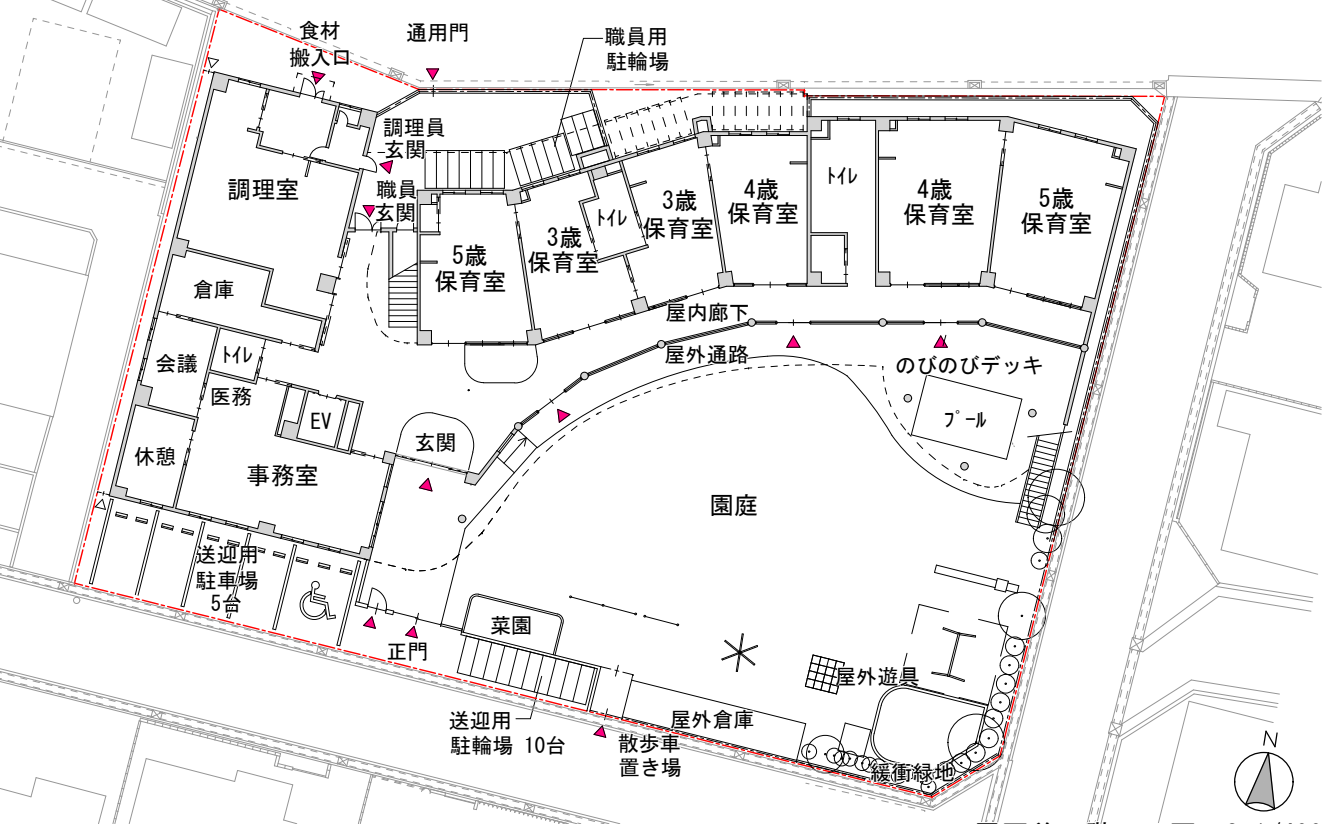
3. 配置・外構計画(新園舎)

- 周辺環境に配慮した配置
 - ・園舎は敷地北西に配置し、園舎南側に園庭、送迎用駐車場、送迎用駐輪場、正門、玄関を確保します。園舎北側に職員用駐輪場、職員玄関、調理員玄関、食材搬入口を設けます。
- 動線計画
 - ・南側道路から敷地へ入る正門を保育所利用者とし、北側道路から敷地へ入る通用門を職員、食材搬入口や調理員玄関は給食調理関係者とし、安全面や混雑回避に配慮します。
 - ・園庭から敷地外へ避難する際は、正門から、散歩車置き場の扉から、の2つのルートが選択できます。
- 見守りのしやすい事務室の配置
 - ・正門と園庭が見える位置に事務室を配置し、園児や保護者の様子を見守りしやすい計画とします。
- 緩衝緑地
 - ・東側・南側民家の環境に配慮し、園庭の砂の飛散や園児の音声を抑えるための緩衝緑地を設けます。
- 駐車場・駐輪場
 - ・送迎用駐車場を5台設け、そのうち1台はおもいやり駐車場とします。
 - ・送迎用駐輪場は正門脇に10台確保します。

4. 平面計画(新園舎)

■ 1階

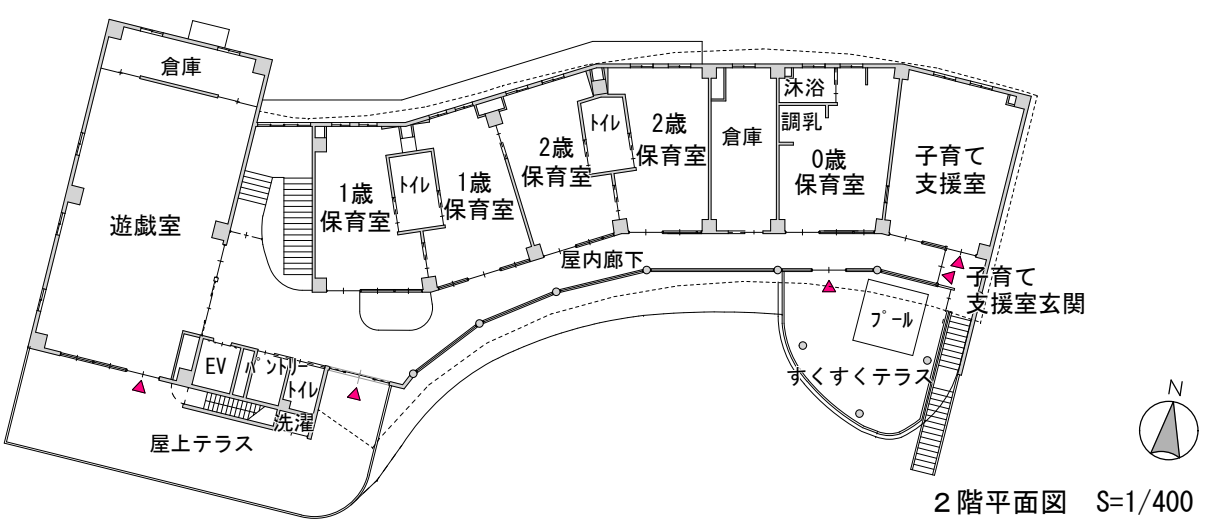
- ・乳児保育室は2階に、幼児保育室は1階に配置します。
- ・1・2階とも保育室前に屋内廊下を設け、気候や気温に左右されない安定した室内環境で保育を行えるようにします。
- ・のびのびデッキと玄関の間に庇のかかる屋外通路を設け、雨の日の屋外移動や屋内の遮光に配慮します。
- ・3歳保育室は直接行き来のできるトイレを設け、4・5歳保育室は廊下から行き来をする共用のトイレを設置します。
- ・のびのびデッキは幼児用の組み立て式プールの設置が可能な構造とします。



配置図兼1階平面図 S=1/400

■ 2階

- ・保育室はすべて直接行き来のできるトイレを設け、0歳保育室は沐浴室、調乳室を設けます。
- ・遊戯室は面積を広く確保し、専用倉庫を設置します。
- ・2階保育室の給食を保管するパントリーを設けます。
- ・すくすくテラスは乳児用の組み立て式プールの設置が可能な構造とします。
- ・近隣への防音、目隠しのため、すくすくテラスの東側に壁を設けます。
- ・子育て支援室玄関から直接子育て支援室に入れる扉を設け、隣接する0歳保育室への影響を少なくします。



2階平面図 S=1/400

5. 施設概要(仮園舎)

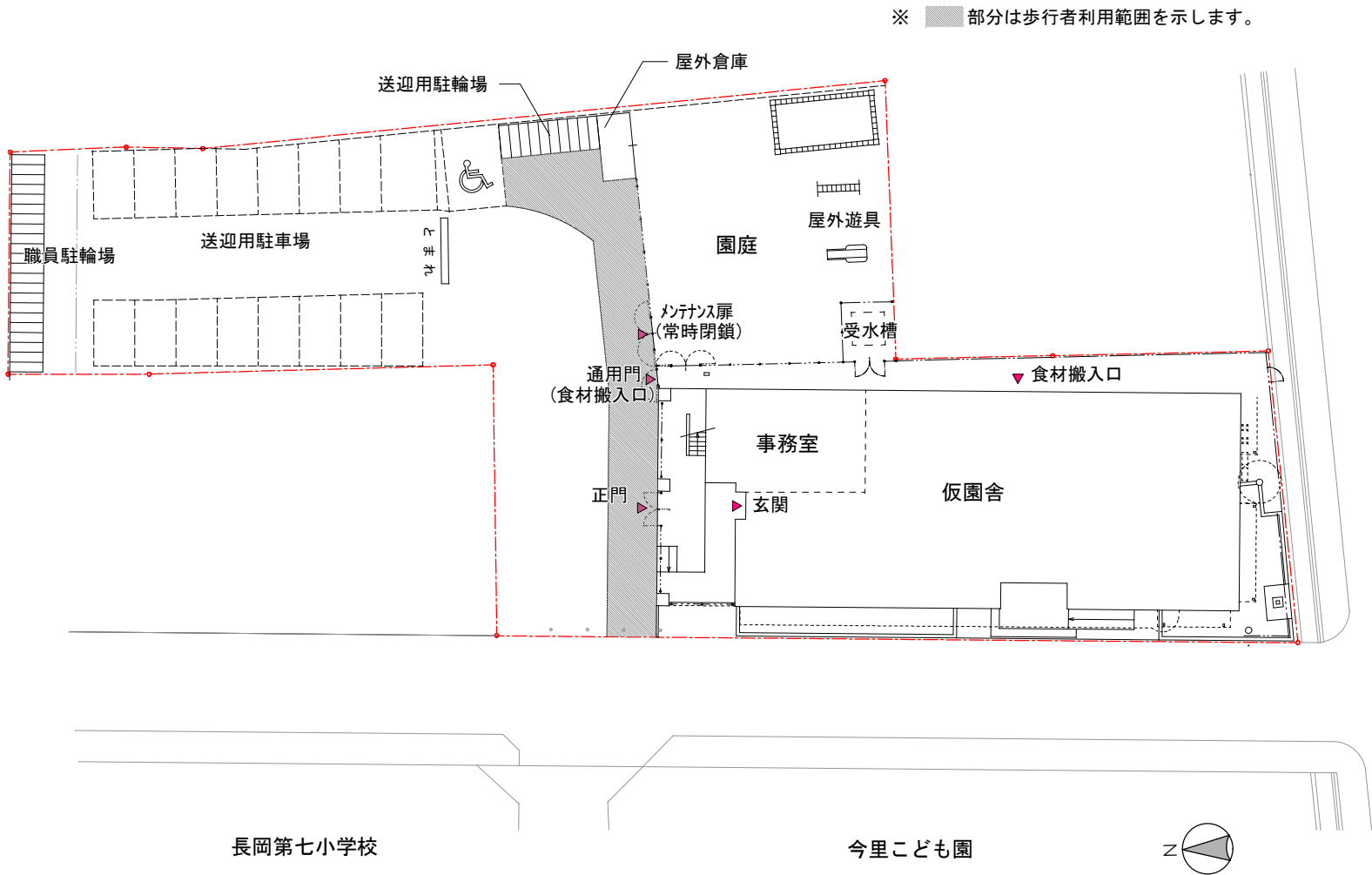
計画地：長岡京市今里北ノ町39番5号
敷地面積：1,616.87㎡
建築面積：461.72㎡
延べ床面積：1,216.63㎡
最高高さ：15.50m
構造・規模：鉄筋コンクリート造（耐火建築物）・地上3階建て 塔屋1階
計画諸室：乳児保育室3室、幼児保育室3室、遊戯室、事務室、調理室、子育て支援室等

6. 設計コンセプト(仮園舎)

- 子どもが安全・安心に過ごせる生活環境の実現
- 仮園舎で過ごす子どもにとって、かけがえのない保育時間であることへの配慮
- 仮園舎利用後の施設利用を前提にした合理的な長寿命化改修

7. 配置・外構計画(仮園舎)

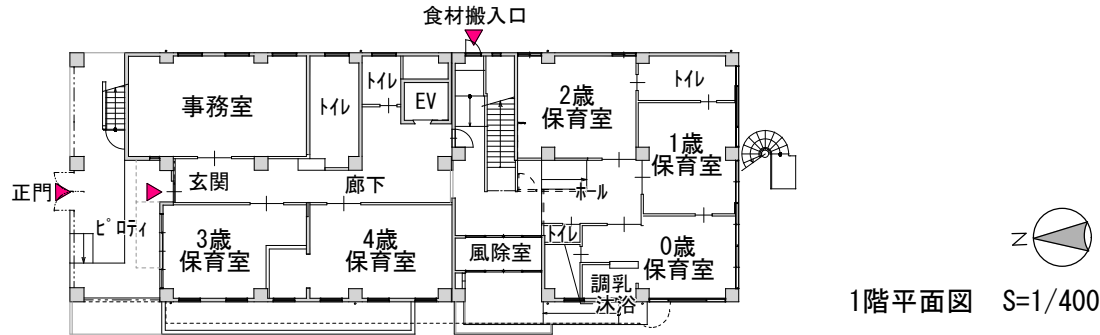
- 周辺環境に配慮した配置
- ・園舎は現保健センターの既存建物を利用し、建物東側に園庭を確保します。
- ・園庭北側に送迎用駐車場、送迎用駐輪場、職員用駐輪場を設けます。
- ・送迎時の安全性を確保するため、出入口は建物北側に設け、事務室は園庭が見える位置とし、園児の様子を見守りしやすい計画とします。



8. 平面計画(仮園舎)

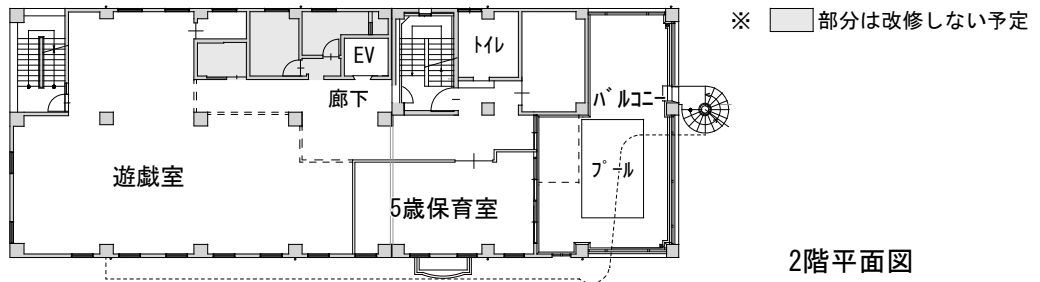
■ 1階

- ・子どもたちが日常生活する場となる保育室は、低年齢児から順に1階に配置します。
- ・靴の履き替えスペースは、ピロティ下に十分な広さを確保します。



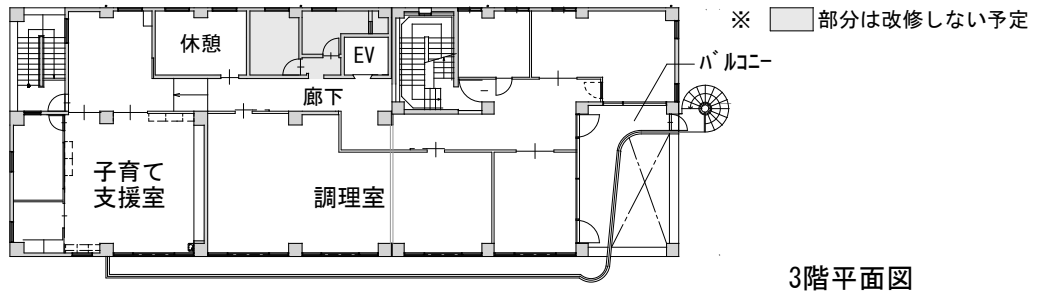
■ 2階

- ・バルコニーは組み立て式プールの設置が可能な構造に改修します。



■ 3階

- ・調理室は既存の調理実習室を改修し、ガス配管やダクト工事を最小限に抑えます。



※仮園舎利用後の施設利用を前提として長寿命化改修

- ・外壁・防水改修（タイル浮き・クラック補修等）
- ・電気設備改修（照明LED化、キュービクル更新等）
- ・空調設備改修（個別空調への見直し等）
- ・給排水設備改修（給排水設備更新等）
- ・エレベーター更新

9. 事業スケジュール

工程	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
設計					
改修(仮園舎)			仮園舎使用開始	仮園舎使用終了	
解体					
新築					開園

10. 概算工事費

新園舎新築	9.3億円	
旧園舎解体	0.8億円	
仮園舎整備	4.7億円	（うち長寿命化改修 3.2億円）